

家族のモンダイ

人間関係でいちばん面倒なのは
家族のケンケイ...

「親に検査を受けさせたい」の巻

相談者



45歳主婦

73歳になる父と同居。
「お父さん、最近物忘れが
ひどくなってきたな」とよく思う。

回答者



佐々木 炎

日本聖契キリスト教団中原キリスト教会
牧師。教会で介護保険事業所を運営。
介護福祉士・介護支援専門員として現場
で奮闘中。東京基督教大学国際キリスト
教福祉学科非常勤講師。



その1 早期発見・早期対応

認知症は「おかしいな」と思ったから早期対応することがとても大切だといわれています。その理由は、まずアルツハイマー型認知症では、薬で進行を遅らせることができるからです。また、お父様自身が今後の歩み(治療方法・暮らし方など)を自分で選び、決めることができます。認知症について理解

つい先日、親せきが来て父と一緒に食事をしたのですが、父はそのことを全く覚えていません。かわいそうなのですが、「つい」本当に覚えてないの?と何度も確認してしまいました。認知症かどうか気になって調べたいのですが、なかなか言い出せなくて……。本人を傷つけずに検査を受けてもらう方法はないでしょうか? その場合、何科に行けばいいのですか?

し、その対応方法を身に付けることで混乱が少なくなり、その後の生活にとっても良い影響を与えます。
そして、家族にとっても、専門家に相談することで認知症や介護・医療サービスなどの正しい知識やサポートが得られ、安心して対応することができます。

その2 受診の進め方

一般的には認知症の専門医がいる「物忘れ外来」(または「メモリークリニック」と呼ばれる)がお勧めです。精神科や老人科のある病院の中にあつたり、専門の外来を設けている診療所もあります。専門医が問診やテスト、検査などを行って判断し、適切な治療を行ってくれます。ただ、専門医がいる医療機関は少ないのも事実です。

とはいえ、医療機関への受診は言い出しにくいものです。お父様に認知症の認識がないようでしたら、プライドを傷つけないで無理なく受診につなげるには、お父様が日ごろかかっておられる主治医に相談することから始めてもよいかもしれません。
認知症の初期には、「頭がすっきりしな

その3 周りの協力を得る

それでも受診を拒むようでしたら、周りの支援を受けるとよいでしょう。お父様がいちばん信頼している人や気心の知れた身近な人たちから勧めてもらおうと、受け入れやすいかもしれません。

また病院が駄目なら、専門職のいる保健センターの保健師・精神科医や、地域包括支援センターの方々も相談に乗ってくれるはず。お父様に合わせて、具体的な受診につなげるヒントや支援を与えてくれます。何よりも、あなたが一人で抱えないで、いろいろな方法を活用して早期対応を図れるとよいですね。

なぜここまで早期発見・早期対応を勧めるかというと、もしお父様が認知症であっても、お父様とあなたを含めたご家族が、健康な時には気付かなかつた大事なことを、何を大切にして歩むべきなのか(信仰を含めて)などを語り合い、一緒に今後を乗り越えていくための貴重な時を共有することができるからです。

認知症と診断されることはつらいと思いますが、一方で家族が家族としてどのように生きていくのかという本質的なことをお互いに確認し、前向きに生きるチャンスが与えられるのです。お父様とあなたにとって、神様から与えられた恵みの時となるようにお祈りしています。